

平成 30 年度 事業計画

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

(概要)

平成 30 年度の事業計画は、前年度比 240 万円増の 5,410 万円としました。研究助成、顕彰は前年度と同額ですが、研究会助成が 1 件増加、また海外短期留学が、昨年 2 名から 4 名となり増額しました。また、海外研究医受け入れ助成は、昨年より 3 件増の 25 件のご応募があり全件助成することとなり 110 万円増額となりました。海外派遣助成は、対象学会を 1 件追加し 29 学会としましたが助成金額は昨年同様の 700 万円と計画しました。

その他は、選考委員会や贈呈式関連費用は昨年同様とし、29 年度の実績を参考に、380 万円の計画としました。

以上により、平成 30 年度は 前年より 240 万円増額の 5,410 万円の事業計画を立案致しました。

(内容)

摘 要	金 額	備 考
1.定款第 4 条(1)の事業	2,700 万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2 件 研究助成(B) 38 件 多施設共同研究助成 2 件 同 2 年次分 2 件 同 3 年次分 2 件
2.定款第 4 条(2)の事業	200 万円	内視鏡医学研究に功績のあった者に対する顕彰 顕彰 4 件
3.定款第 4 条(3)の事業	240 万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成 8 件
4.定款第 4 条(4)の事業	990 万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 海外研究医受け入れ助成 25 件(11 カ国) インドネシア 6 名、タイ 4 名、ロシア 3 名、中国・台湾・ベトナム・シンガポール 各 2 名、オーストラリア・カンボジア・マレーシア・ブラジル 各 1 名
5.定款第 4 条(5)の事業	700 万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 35 件
6.定款第 4 条(6)の事業	200 万円	海外に短期(2-3 ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 4 件
7.その他	380 万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会及び贈呈式等開催費用
事業計画計	5,410 万円	